

第10回中和のがん撲滅を目指す会のお知らせ

「中和のがん撲滅を目指そう」と立ち上げましたこの会も、10年目を迎えました。乳がん、胃がん、大腸がん、肺がん、肝がん、泌尿器領域のがん、婦人科領域のがんと、様々ながんの勉強をしてまいりましたが、今回のテーマは、「遺伝性のがんについて」です。

最近の研究によって、がんは遺伝子の変異によって起こってくる病気であることがわかってきました。すなわち、がんは遺伝子病とも言えます。しかし、多くのがんは親から子へと遺伝するわけではありません。大部分のがんは、年齢を重ねるにつれて遺伝子(DNA)に傷がつくという、後天的な変化が原因になっているからです。生まれながらに遺伝子に変異があり、この変異が親から遺伝した場合に限って、遺伝病とも言えます。「遺伝子」と「遺伝」は、ことばが似ていますが、きちんと区別して考えなければなりません。

細胞は、分裂して増殖していきますが、きちんとそれぞれの細胞に寿命が決められています。しかし、遺伝子に傷ができると、細胞が死滅することなく、増殖を続けることになります。これががん細胞で、もとの人間が命を落とすまで、増殖し続けます。高齢になる程、またタバコなどの発がん物質に接触する程、遺伝子が傷つき易くなります。それに対し、もともと遺伝子には傷を治す働きがあります。遺伝子に傷ができて、その都度元に戻すことによって、がんになるのを防いでいます。しかし、遺伝性のがんの患者さんは、生まれながらこの遺伝子の傷を治す働きが弱く、がんを発症してしまうのです。代表的な遺伝性の病気として、家族性大腸腺腫症、遺伝性非ポリポーシス大腸がん、遺伝性乳がん卵巣がん症候群などがあります。

今回は、実際に現場で、「遺伝性のがん」について、多くの方を指導されている、順天堂大学遺伝相談外来、認定遺伝カウンセラーの田村智英子先生をお招きして、お話をさせていただきます。田村先生は、日本で唯一日米の認定遺伝カウンセラーの資格をお持ちです。本会は、3月14日(土) さざんかホールで開催しますので、奮ってご参加ください。

中和のがん撲滅を目指す会幹事
岡村隆仁

大和高田市市民公開講座
第10回 中和のがん撲滅を目指す会

知って守ろう大切な命

～遺伝性のがんについて～

参加費
無料

日時 平成27年 3月14日(土) 14:00～16:30

会場 さざんかホール 3F 小ホール

住所 大和高田市本郷町 6-36 TEL 0745-53-8200

交通手段 JR 高田駅より 4 分 近鉄大和高田駅より徒歩 10 分
近鉄高田市駅より徒歩 12 分 奈良交通天神橋下車徒歩すぐ

参加方法：参加を希望される方は、当日会場まで直接お越し下さい。参加人数は座席の都合上先着 230 名です。

開会の辞 大和高田市医師会長 池田 定嗣

講演内容 座長 大和高田市医師会 中谷 晃

第一部 14:05～14:35 遺伝性のがんについての現状と奈良県の取り組みについて
講師 大和高田市立病院 副院長 岡村 隆仁

14:35～14:50 休憩

第二部 14:50～15:50 遺伝するがん、遺伝しないがん
講師 胎児クリニック東京医療情報・遺伝カウンセリング室/順天堂大学医学部付属
順天堂医院遺伝相談外来 認定遺伝カウンセラー(米国・日本) 田村 智英子

第三部 15:50～16:15 『質問コーナー』 ご参加頂いた皆様方からの質問にお答えするコーナーです。

閉会の辞 大和高田市立病院 院長 砂川 晶生

お問い合わせ先

大和高田市立病院 TEL.0745-53-2901
【月曜日～金曜日 10:00～17:00】 がん医療推進委員会 (内線 3091)

主催/大和高田市立病院 大和高田市医師会

共催/北葛城地区医師会 大和高田市保健センター 御所市いきいきライフセンター 香芝市保健センター
葛城市新庄健康福祉センター 広陵町役場保健センター